

日本フランス語フランス文学会

2022 年度秋季大会

2022 年 10 月 22 日 (土)・23 日 (日)

会場：1 日目 大阪大学豊中キャンパス 〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町

2 日目 大阪大学箕面キャンパス 〒562-8678 大阪府箕面市船場東 3-5-10

1 日目と 2 日目で会場のキャンパスが異なります。ご注意ください。

	1 日目 (豊中キャンパス)	2 日目 (箕面キャンパス)
大会本部 (お問合せはなるべくメールでお願いします)	大阪大学人文学研究科フランス文学研究室 Tel: 06-6850-5117 Mail: yamajo.hmt@osaka-u.ac.jp	大阪大学人文学研究科 1047 研究室 Tel: 072-730-5352 Mail: m.shinohara103@gmail.com
一般控室	全学教育推進機構講義 B 棟 1 階共 B118 教室	外国学研究講義棟 6 階学生交流スペース
賛助会員展示場	同上 1 階オープンスペース	外国学研究講義棟 5 階学生交流スペース

- 今大会は対面で開催します。ただし、新型コロナウイルス感染症再拡大等の事情によりオンライン方式に変更する場合があります。詳細は本プログラムの 4 頁をご覧ください。
- 大会費：1,000 円 (大会当日、会場にてお支払いください。事前振込は不要です。)
- 委員会・役員会については、各委員長・幹事長より連絡いたします。
- 大会参加にあたり招請状の必要な方は学会事務局 (sjllf@jade.dti.ne.jp) までご請求ください。
- 歓談会での食事・飲み物の提供は行いません (歓談会の参加費は無料です)。
- 託児サービスについて：2020 年度より、大会での託児サービスは、託児所の開設ではなく、託児料金の補助に変更となりました。各自で託児所をご利用いただき、その料金について子ども 1 人につき 1 日最大 5,000 円までの補助が受けられます。大会当日に受付で「託児サービス利用料補助申請書」にご記入いただき、後日、託児所の領収書を学会事務局に送付していただきます。

第 1 日 10 月 22 日 (土)

豊中キャンパス全学教育推進機構講義 B 棟

幹事会 10:40 - 10:50 共 B107 教室
役員会 10:50 - 12:00 共 B107 教室

受付 11:30 - 17:30 B 棟 1 階エントランス

開会式 12:50 - 13:10 B 棟 1 階大講義室
司会 林 千宏 (大阪大学)
開会の辞 山上浩嗣 (大阪大学)
開催校代表挨拶 宮本陽一
(大阪大学大学院人文学研究科長)
会長挨拶 小倉孝誠 (慶應義塾大学)

研究発表会 共 B207, 共 B208, 共 B218 教室
第 1 部 13:20 - 14:25
第 2 部 14:35 - 15:40

特別講演 16:00 - 17:30 B 棟 1 階大講義室
Eric Le Calvez (Georgia State University)
Génétique de Mme Arnoux dans
L'Éducation sentimentale
司会：大鐘敦子 (関東学院大学)

歓談会 18:00 - 19:00
大阪大学会館アセンブリーホール

第 2 日 10 月 23 日 (日)

箕面キャンパス外国学研究講義棟

受付 9:30 - 15:00 1 階エントランスホール

ワークショップ 第 1 部 10:00 - 12:00

1. プレゼンス・アフリケーヌとは改めて何か 5 階 501 教室
2. サント＝ブーヴィアーナ：作家研究からサント＝ブーヴ像を再構築する 6 階 603 教室
3. Enseigner (par) la littérature dans les cours de français à l'université 6 階 632 教室

ワークショップ 第 2 部 13:00 - 15:00

4. La littérature et le féminicide 5 階 501 教室
5. 作家事典のダイナミズム 6 階 603 教室
6. シャルル・フーリエをどう読むか 6 階 632 教室

総会 15:15 - 16:15 1 階大講義室
議長 森本淳生 (京都大学)

閉会式 16:15 - 16:30 1 階大講義室
会長挨拶 小倉孝誠 (慶應義塾大学)
閉会の辞 三藤 博 (大阪大学)

司会：大鐘敦子（関東学院大学）

Éric Le Calvez (Georgia State University (Atlanta))***Génétique de Mme Arnoux dans L'Éducation sentimentale***

Dans *L'Éducation sentimentale* de 1869, le personnage de Mme Arnoux, « médiocre » selon Flaubert, représente pour Frédéric Moreau l'idéal de femme qui résume toutes les femmes. La genèse du personnage est complexe car elle naît au plus ancien stade de la composition du roman et subit plusieurs transformations. Le premier stade, c'est le premier scénario que l'on connaisse, découvert récemment et intitulé : « Mme Dubois », et où le personnage est peu développé aux côtés d'Henri ; c'est ici aussi que germe la « Lorette », future Rosanette. Le second stade, ce sont les scénarios du Carnet 19, qui date d'environ 1862 ; le personnage se nomme « Mme Moreau » (le nom sera déplacé sur le personnage principal, Frédéric) ; on examinera ici aussi les scénarios d'ensemble « intermédiaires » (où le nom « Arnoux » est trouvé après que le personnage s'est appelé « Arnaud ») ainsi que ceux du volume 17611, et on verra comment Mme Arnoux passera d'un état « idéal » à un état « dégradé ».

ワークショップ 10 月 23 日 (日) 箕面キャンパス 外国学研究講義棟

※ワークショップ要旨は、研究発表要旨集に収録しています。

第 1 部 10:00-12:00	第 2 部 13:00-15:00
1. プレゼンス・アフリケーヌとは改めて何か 5 階 501 教室 中村隆之（早稲田大学、コーディネーター）、 佐久間寛（明治大学）、星埜守之（東京大学） 2. サント＝ブーヴィアーナ：作家研究からサント＝ブーヴ像を再構築する 6 階 603 教室 池田潤（白百合女子大学、コーディネーター）、 片岡大右（東京大学）、鈴木和彦（明治学院大学）、 松村博史（近畿大学） 3. Enseigner (par) la littérature dans les cours de français à l'université 6 階 632 教室 Éric AVOCAT (Université d'Osaka, coordinateur), Marie-Noëlle BEAUVIEUX (Université Meiji Gakuin), Yosuke FUKAI (Université du Tohoku), Justine LE FLOCH (Université de Kyoto)	4. La littérature et le féminicide 5 階 501 教室 Aya UMEZAWA (Université de Toyama, coordinatrice), Rinpei MANO (Université Nanzan), Kyoko MURATA (Université préfectorale d'Osaka, professeure émérite), Marc RENNEVILLE (CNRS) 5. 作家事典のダイナミズム 6 階 603 教室 鎌田隆行（信州大学、コーディネーター）、 坂本千代（神戸大学名誉教授）、倉方健作（九州大学） 6. シヤルル・フーリエをどう読むか 6 階 632 教室 福島知己（帝京大学、コーディネーター）、 大森晋輔（東京藝術大学）、森元庸介（東京大学）、 中村恭子（九州大学）

★10 月 22 日 (土) は豊中キャンパス、10 月 23 日 (日) は箕面キャンパスでの開催となります。お間違えのないよう、くれぐれもご注意ください。

10 月 22 日 (土) 豊中キャンパス 全学教育 B 棟 研 究 発 表 会 プ ロ グ ラ ム		
	第 1 部 (13:20-14:25)	第 2 部 (14:35-15:40)
	語学／表象 共 B207 教室	17 世紀／19 世紀② 共 B207 教室
A	司会：大久保朝憲（関西大学） 1. 再帰構文と非再帰構文における à と de の機能 梶原久梨子（大阪大学大学院博士課程） 司会：大辻 都（京都芸術大学） 2. 病気と俗信——流行中期における感染症の描写をめぐって 内藤真奈（国際基督教大学）	司会：望月 ゆか（武蔵大学） 1. 『プロヴァンシアル書簡』の作者は誰か？——パスカルと『プロヴァンシアル書簡』 野呂 康（岡山大学） 司会：坂本千代（放送大学客員教授・神戸大学名誉教授） 2. スタール夫人における「歌詞なき歌」と「翻訳の精神」——『コリンヌまたはイタリア』を中心に 小沢史門（名古屋大学大学院博士課程）
	19 世紀① 共 B208 教室	20-21 世紀② 共 B208 教室
B	司会：塚島真実（神戸女学院大学） 1. 聴衆の前で読むこと——文学・芸術キャバレー「シャ・ノワール」におけるパフォーマンス 岡本夢子（日本学術振興会特別研究員） 司会：中畑寛之（神戸大学） 2. マラルメの「われわれ」——＜白鳥＞のソネをきっかけとする考察 原 大地（慶應義塾大学）	司会：中山慎太郎（跡見学園女子大学） 1. もう一つの啓蒙の詩学，もう一つの詩の現代性——電気を語るボンジョ 太田晋介（大阪大学招へい研究員） 司会：鈴木雅雄（早稲田大学） 2. スペイン内戦期のルネ・シャール——「外では夜が支配されている」を中心に 白石幸作（東京大学大学院博士課程）
	20-21 世紀① 共 B218 教室	20-21 世紀③ 共 B218 教室
C	司会：和田章男（大阪大学名誉教授） 1. ヴァントウイユの《ソナタ》をめぐる考察の継承——スワンから語り手の「私」へ 関野さとみ（一橋大学大学院博士課程） 司会：上江洲律子（沖縄国際大学） 2. アンドレ・マルローとベルナール・グレットウイゼン——「歴史の不確実性」をめぐって 石川典子（慶應義塾大学非常勤講師）	司会：村石麻子（福岡大学） 1. まなざしと主体性——『ナタリー・グランジェ』におけるデュラスと女性たちをめぐって 馬場智也（京都大学大学院博士課程） 司会：田母神顯二郎（明治大学） 2. フランス現代詩におけるソネと短詩型——ギュヴィックのリズムをめぐって 森田俊吾（東京大学）

※研究発表は 1 件につき 30 分（発表 25 分＋質疑応答 5 分）です。今回、各発表の間に 5 分間のポーズを設けておりますので、2 番目の発表は分科会冒頭から 35 分後の開始となります。司会者は、開始時刻に十分ご注意ください。

オンライン関連情報（参考）

今回の秋季大会は大阪大学での対面開催を予定しています。設備等の関係から、インターネットを活用したリアルタイムでのオンライン配信の併用（ハイブリッド方式）は予定していません。ただし、新型コロナウイルス感染症の再拡大等の理由により開催校で入構制限が出された場合は、全面的にオンラインに移行します。開催方式に変更が生じた場合は、遅くとも10月15日（土）までに日本フランス語フランス文学会 HP にて告示するとともに、会員 ML で通知します。以下は、オンライン開催に移行した場合の概要（参考）です。

*なお、オンライン開催の場合、大会費の徴収は行いません。

I. 大会までのご準備

- ・ウェブ会議システム zoom (<https://zoom.us>) を使用します。あらかじめ、ご使用の PC やタブレット端末等に zoom アプリ（無料版で可）をインストールしていただきますよう、お願いいたします（【参考】zoom PC アプリのインストールの方法：<https://zoom-japan.net/manual/pc/zoom-pc-app/>）。
- ・分科会発表要旨 PDF は、学会ホームページ (<http://www.sjllf.org>) にパスワードをかけてアップいたします（10月中旬予定）。
- ・開会式、ワークショップ、特別講演、分科会、総会、閉会式、および賛助会員展示会場の zoom ミーティング情報（ミーティング ID、パスコード）、発表要旨閲覧用のパスワードは、事務局より事前に一斉メールでお知らせします。メールアドレスの登録がお済みでない会員の皆様におかれましては、これを機に事務局へのメールアドレスの登録をお願いいたします（メールアドレス登録：学会ホームページ＞「事務局より」＞「個人会員用 登録情報の変更」）。
- ・本大会の zoom ミーティング情報や発表要旨閲覧用パスワード、さらに分科会発表要旨（電子版）は、本会員のみの利用とさせていただきますので、情報の取り扱いには十分ご注意ください。
- ・その他、オンライン大会にかかる最新情報は学会ホームページを適宜ご確認ください。

II. 大会当日の留意事項

参加者はすべて zoom 上で表示される名前（アカウント名）を学会登録名と同一のものにしてください（漢字・アルファベ・カタカナ可）。アルファベの場合は、HANDAI Hanako のようにお願いします。

【アカウント名の変更方法について】

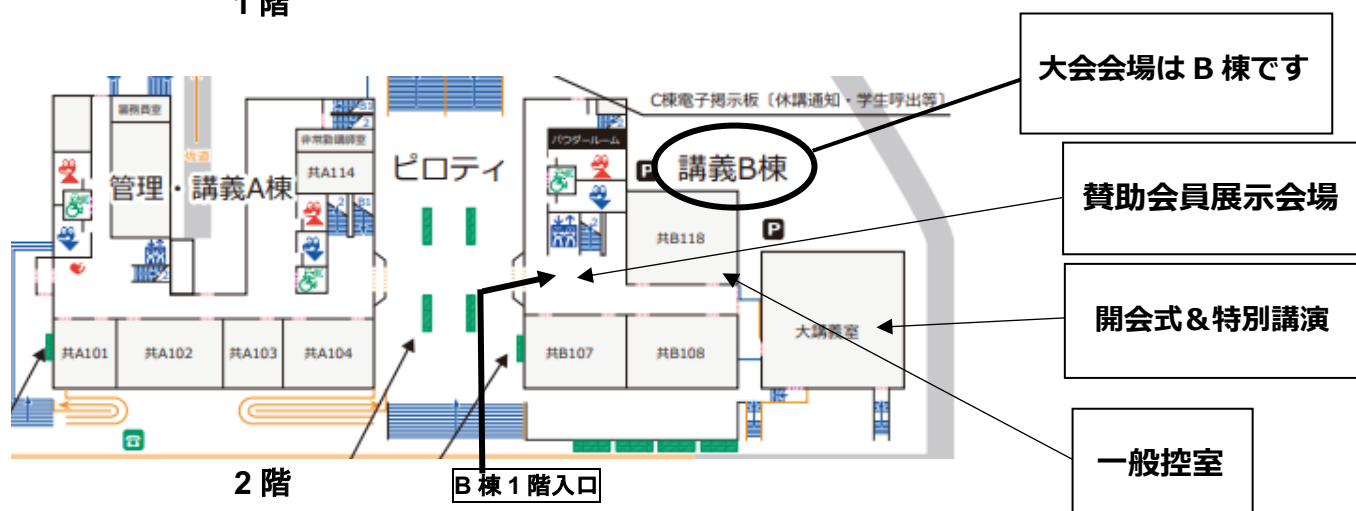
アカウント名が本人氏名ではない場合、以下の手順で本人氏名に変更をお願いします。

1. 画面下部にある“参加者”のタブをクリック
2. 名前欄が表示されるので自分の名前をクリック
3. 「名前の変更」ボタンが現れるのでクリック
4. 本人氏名に変更して完了

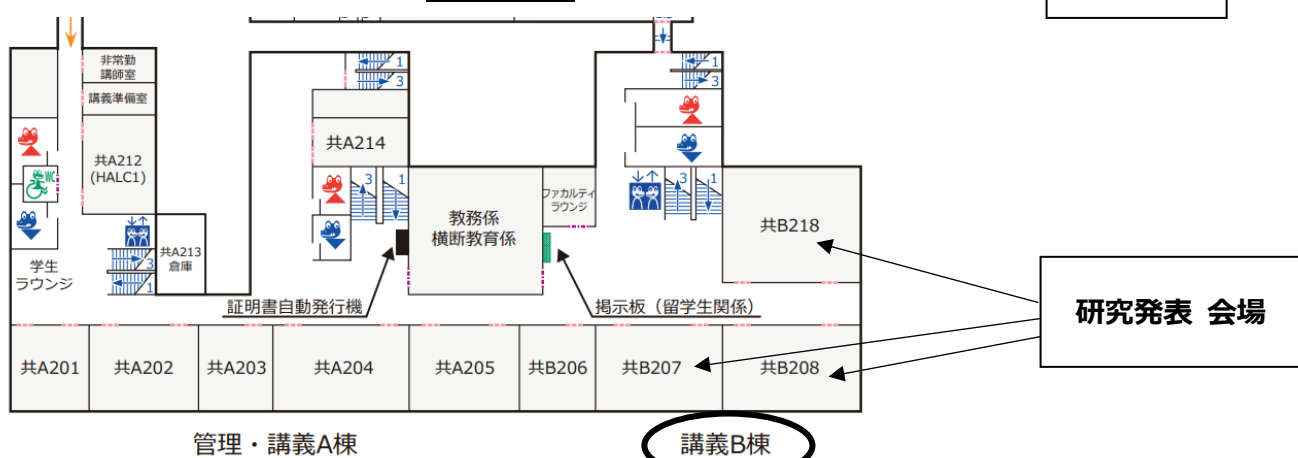
- ・接続にあたり登壇者および司会者以外はビデオオフ、マイクミュートの状態でご参加ください。
- ・録音や録画、スクリーンショット撮影等を行ったり、許可なく配信・転送したりすることはお控えください。

豊中キャンパス全学教育推進機構講義 B 棟（第 1 日目）

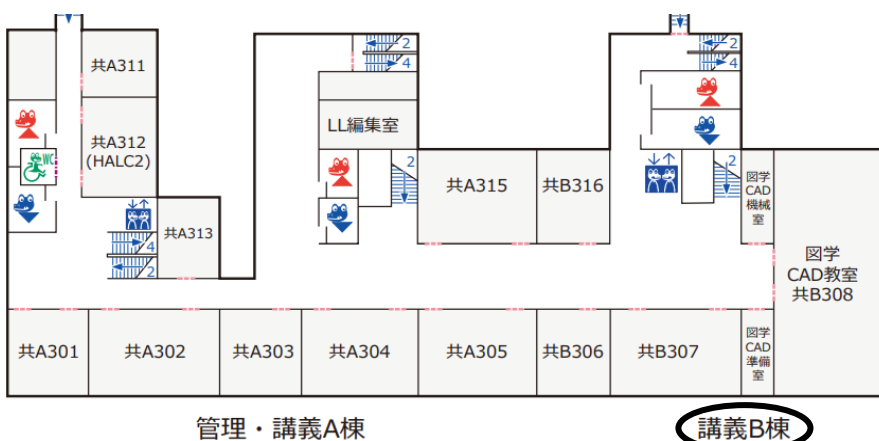
1 階



2 階



3 階



10/22(土) 10:00-12:00 研究会

日本プルースト研究会	共 B218
日本カミュ研究会	共 B207
クンデラ研究会	共 B208

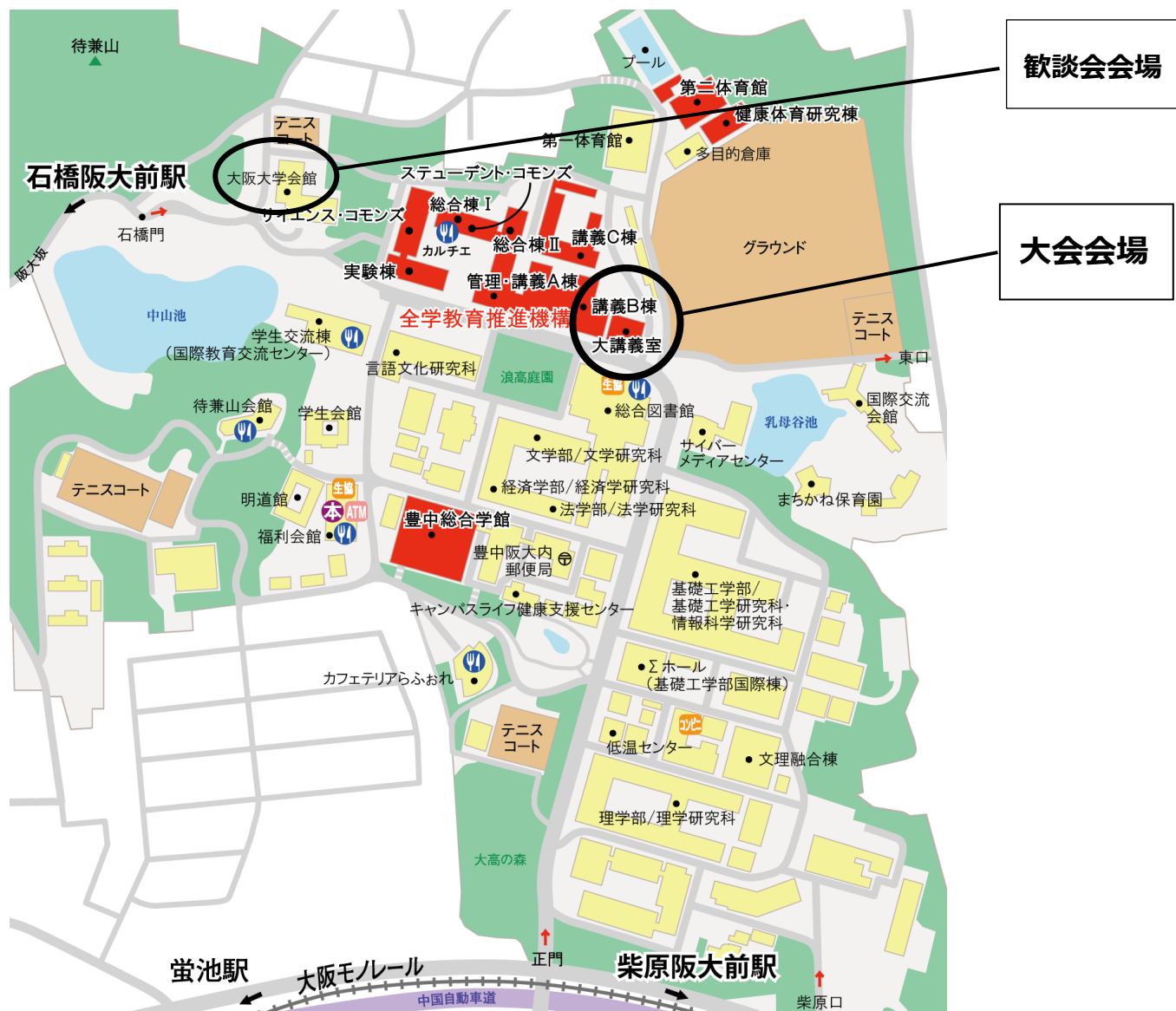
10/22(土) 9:00-10:30 委員会

学会奨励賞選考委員会	共 B107
学会のあり方検討委員会	共 B306
学会誌編集委員会	共 B108
渉外委員会	共 B206
広報委員会	共 B316
研究情報委員会	共 B307

大阪大学豊中キャンパスへのアクセス（第1日目）

■大阪大学豊中キャンパス（大阪府豊中市待兼山町）への交通アクセス

- ①阪急電車宝塚線・石橋阪大前駅（急行停車）下車 東へ徒歩約15分（石橋門から入る）
- ②大阪モノレール・柴原阪大前駅下車 徒歩約10分（正門から入る）



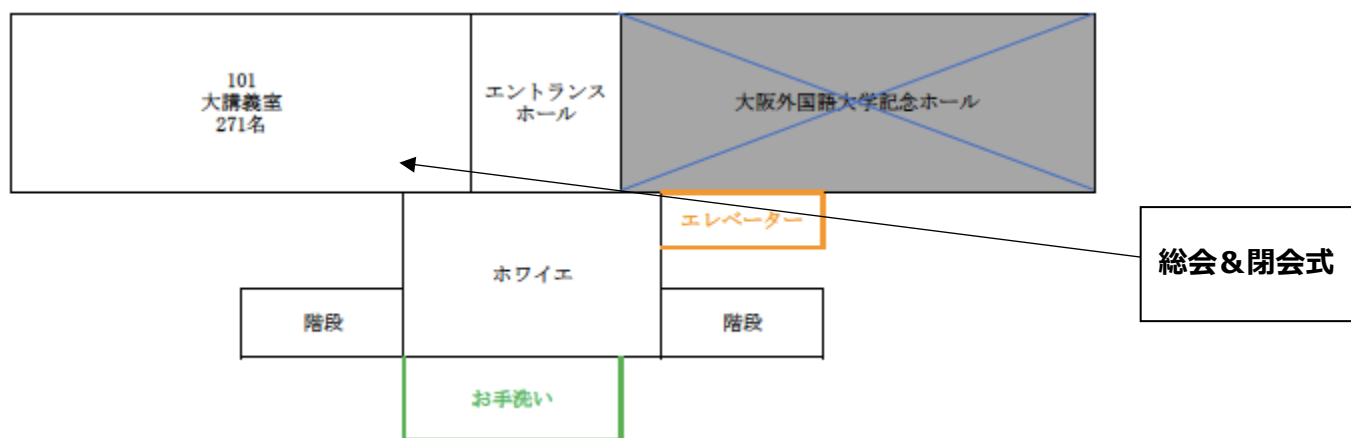
■大阪大学豊中キャンパス構内・近隣の施設について

- ・1日目：10月22日（土）豊中キャンパス

コロナ禍の影響で学内の食堂・店舗は閉店している可能性が高いです。また、大阪モノレール・柴原阪大前駅周辺はコンビニエンスストアがありません。大阪モノレールをご利用の方は、宿泊施設周辺などでコンビニエンスストアをご利用ください。阪急電車宝塚線・石橋阪大前駅周辺には飲食店、コンビニエンスストアがあります。なお、両日ともお弁当の販売はありません。

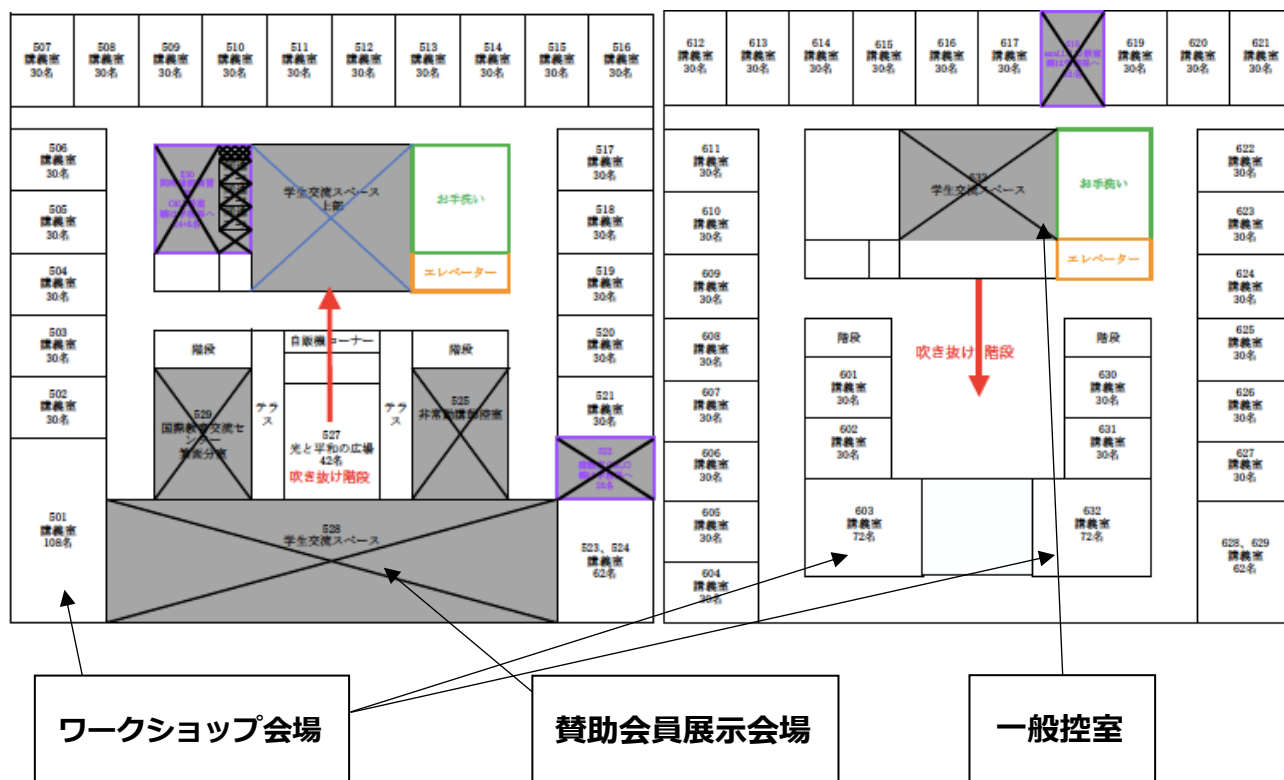
箕面キャンパス外国学研究講義棟（第2日目）

1 階



5 階

6 階



10/23(日)	10:00-12:00	ワークショップ第1部
	13:00-15:00	ワークショップ第2部
		5階 501
		6階 603
		6階 632

10/23(日)	15:15-16:15	総会
		1階 大講義室
	16:15-16:30	閉会式
		1階 大講義室

大阪大学箕面キャンパスへのアクセス（第2日目）

■大阪大学箕面キャンパス（大阪府箕面市船場東）への交通アクセス

鉄道の最寄り駅は大阪モノレール／北大阪急行線・千里中央駅です。

①（徒歩でお越しになる場合）千里中央駅から新御堂筋沿いを北へ徒歩約25分

②（バスでお越しになる場合）阪急バス・千里中央発

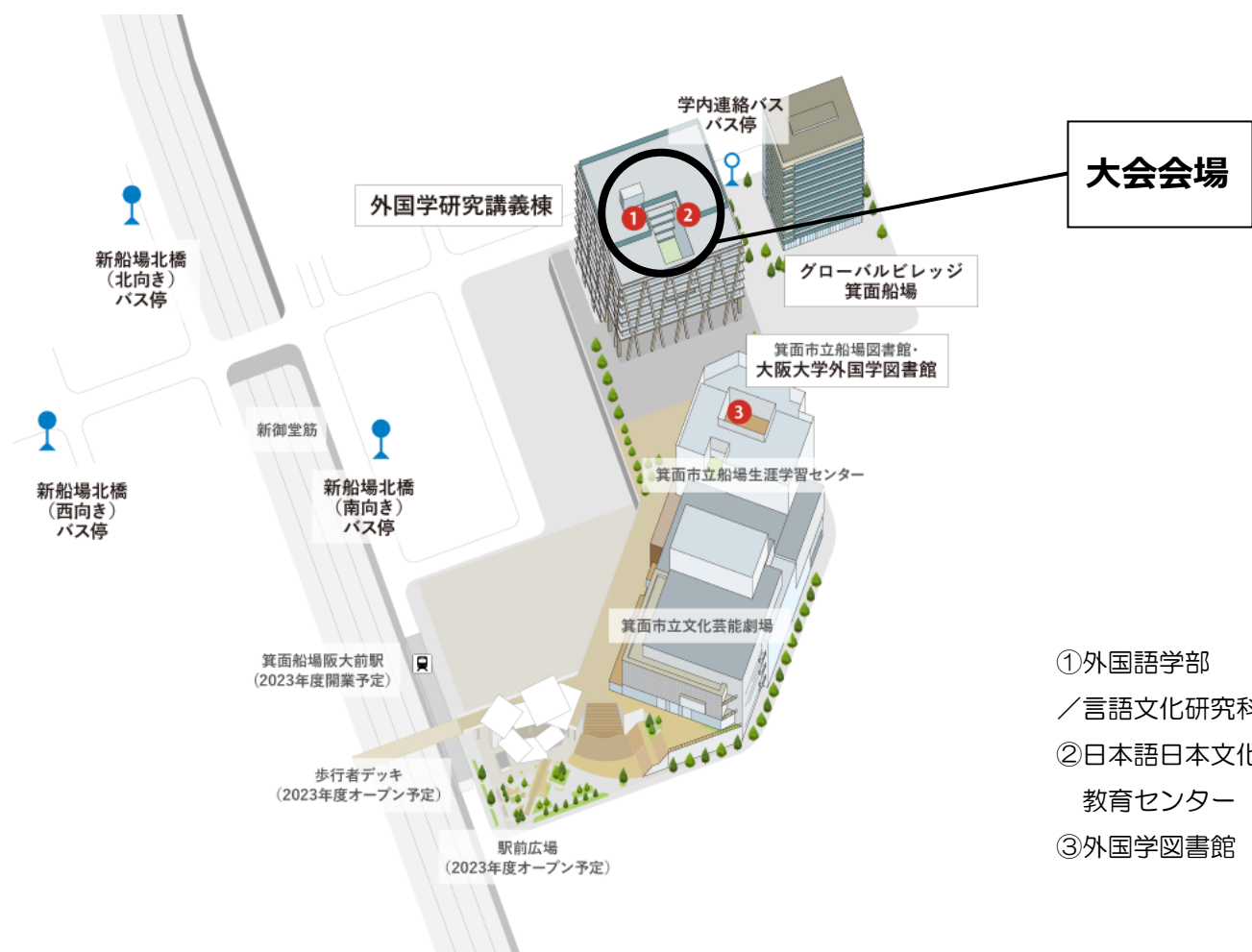
7番停留所〔81〕〔82〕〔83〕系統、〔85〕系統、〔22〕系統

11番停留所〔19〕〔20〕系統 新船場北橋 下車 徒歩約5分

※急行便など新船場北橋に停車しない便もありますので、ご注意ください。

※系統によって下車するバス停の位置が異なります（（北向き）もしくは（西向き））。

千里中央方面へは（南向き）のバス停をご利用ください。



■大阪大学箕面キャンパス構内・近隣の施設について

・2日目：10月23日（日）箕面キャンパス

日曜日は生協の店舗が閉店しています。大会会場となる外国学研究講義棟のすぐ隣にあるグローバルビレッジ箕面船場の1階にスーパーマーケットの「FRESCO」が、斜め向かいにはセブンイレブンがありますので、ご利用いただけます。なお、両日ともお弁当の販売はありません。